

運用報告書(全体版)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式	
信託期間	2005年10月27日から、原則として無期限です。	
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、実質的に日本を除くアジア・オセアニア地域の株式に投資し、安定的な収益の確保と中長期的な投資信託財産の成長を目指して運用を行います。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要投資対象	当ファンド	当ファンドは、以下の投資信託証券に投資します。 ○イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式ファンド(適格機関投資家専用) ○日本マネー・マザーファンド
	イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式ファンド(適格機関投資家専用)	イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式マザーファンドの受益証券への投資を通じて、主として日本を除くアジア・オセアニア地域の株式を主要投資対象とします。
	日本マネー・マザーファンド	わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
投資制限	当ファンド	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。株式および外貨建資産への直接投資は行いません。
	イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式ファンド(適格機関投資家専用)	外貨建資産および株式への実質投資割合には制限を設けません。
	日本マネー・マザーファンド	株式および外貨建資産への投資は行いません。
分配方針	毎月10日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。繰越分を含めた配当等収益には、日本マネー・マザーファンドの配当等収益のうち、投資信託財産に帰属すべき配当等収益を含むものとします。 収益分配は、主として配当等収益等から行います。 3月と9月の決算時の分配方針は、決算日に売買益(評価益を含みます。)等が存在するときは、配当等収益に売買益(評価益を含みます。)等を加えた額を分配対象収益として分配を行います。 分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。 分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。	

アジア・オセアニア好配当成長株オープン(毎月分配型)

第216期(決算日 2023年11月10日) 第219期(決算日 2024年2月13日)

第217期(決算日 2023年12月11日) 第220期(決算日 2024年3月11日)

第218期(決算日 2024年1月10日) 第221期(決算日 2024年4月10日)

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

皆様の「アジア・オセアニア好配当成長株オープン(毎月分配型)」は、2024年4月10日に第221期決算を行いましたので、過去6ヵ月間(第216期～第221期)の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

SBI 岡三アセットマネジメント

〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

お問い合わせは弊社投信営業部へ

フリーダイヤル ☎ 0120-048-214 (営業日の9:00~17:00)

お取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

[ホームページ]

<https://www.sbiokasan-am.co.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。

アジア・オセアニア好配当成長株オープン（毎月分配型）

◎最近30期の運用実績

決算期	基準価額			債券 組入比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率			
	円	円	%	%	%	百万円
(第192期)2021年11月10日	1,585	20	0.5	0.2	98.5	149,920
(第193期)2021年12月10日	1,585	20	1.3	0.2	98.6	148,629
(第194期)2022年 1月11日	1,590	20	1.6	0.2	98.2	148,094
(第195期)2022年 2月10日	1,576	20	0.4	0.2	98.0	146,058
(第196期)2022年 3月10日	1,392	20	△10.4	0.2	98.2	128,532
(第197期)2022年 4月11日	1,510	20	9.9	0.2	98.1	138,535
(第198期)2022年 5月10日	1,449	5	△ 3.7	0.2	97.8	132,618
(第199期)2022年 6月10日	1,554	5	7.6	0.2	98.0	132,784
(第200期)2022年 7月11日	1,462	5	△ 5.6	0.2	98.5	122,109
(第201期)2022年 8月10日	1,438	5	△ 1.3	0.1	98.3	117,519
(第202期)2022年 9月12日	1,459	5	1.8	0.1	98.1	116,836
(第203期)2022年10月11日	1,341	5	△ 7.7	0.2	97.8	105,797
(第204期)2022年11月10日	1,363	5	2.0	0.2	98.5	105,682
(第205期)2022年12月12日	1,421	5	4.6	0.2	98.4	108,520
(第206期)2023年 1月10日	1,419	5	0.2	0.2	98.1	107,107
(第207期)2023年 2月10日	1,455	5	2.9	0.2	98.6	108,170
(第208期)2023年 3月10日	1,420	5	△ 2.1	0.2	98.3	104,191
(第209期)2023年 4月10日	1,408	5	△ 0.5	0.2	97.9	102,337
(第210期)2023年 5月10日	1,412	5	0.6	0.2	98.5	101,281
(第211期)2023年 6月12日	1,474	5	4.7	0.2	98.9	103,337
(第212期)2023年 7月10日	1,466	5	△ 0.2	0.2	97.8	100,125
(第213期)2023年 8月10日	1,514	5	3.6	0.1	98.1	101,646
(第214期)2023年 9月11日	1,493	5	△ 1.1	0.2	98.6	98,471
(第215期)2023年10月10日	1,466	5	△ 1.5	0.2	98.0	95,427
(第216期)2023年11月10日	1,493	5	2.2	0.2	98.4	95,608
(第217期)2023年12月11日	1,455	5	△ 2.2	0.2	98.4	90,791
(第218期)2024年 1月10日	1,475	5	1.7	0.2	97.8	89,830
(第219期)2024年 2月13日	1,526	5	3.8	0.1	98.2	90,462
(第220期)2024年 3月11日	1,575	5	3.5	0.1	97.7	90,986
(第221期)2024年 4月10日	1,636	5	4.2	0.2	98.3	92,523

(注) 基準価額および分配金（税引前）は1万口当たり、基準価額の騰落率は分配金（税引前）込み。

(注) 当ファンドは「イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式ファンド（適格機関投資家専用）」への投資を通じて日本を除くアジア・オセアニア地域の株式に投資しておりますが、①特定の国・地域について基本となる特定の投資比率を定めていないこと、②配当利回り重視の銘柄選定を行っているため、時期により国・地域別の投資比率が大きく変動することなどの理由から、ベンチマーク、参考指数等を設けておりません。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

アジア・オセアニア好配当成長株オープン（毎月分配型）

◎当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		債券組入比率	投資信託証券組入比率
		円	騰落率		
第216期	(期首) 2023年10月10日	1,466	—	0.2	98.0
	10月 末	1,442	△1.6	0.2	99.0
	(期末) 2023年11月10日	1,498	2.2	0.2	98.4
第217期	(期首) 2023年11月10日	1,493	—	0.2	98.4
	11月 末	1,483	△0.7	0.2	99.2
	(期末) 2023年12月11日	1,460	△2.2	0.2	98.4
第218期	(期首) 2023年12月11日	1,455	—	0.2	98.4
	12月 末	1,502	3.2	0.2	97.3
	(期末) 2024年 1月10日	1,480	1.7	0.2	97.8
第219期	(期首) 2024年 1月10日	1,475	—	0.2	97.8
	1月 末	1,509	2.3	0.2	98.5
	(期末) 2024年 2月13日	1,531	3.8	0.1	98.2
第220期	(期首) 2024年 2月13日	1,526	—	0.1	98.2
	2月 末	1,571	2.9	0.1	98.9
	(期末) 2024年 3月11日	1,580	3.5	0.1	97.7
第221期	(期首) 2024年 3月11日	1,575	—	0.1	97.7
	3月 末	1,612	2.3	0.1	97.6
	(期末) 2024年 4月10日	1,641	4.2	0.2	98.3

(注) 期末基準価額は1万口当たり分配金（税引前）込み、騰落率は期首比。

運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

（2023年10月11日～2024年4月10日）



第216期首：1,466円

第221期末：1,636円（既払分配金（税引前）：30円）

騰落率：13.8%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首（2023年10月10日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの主要投資対象である「イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式ファンド（適格機関投資家専用）」における主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

（主なプラス要因）

- ・台湾やインドの保有銘柄の株価上昇が基準価額の上昇要因となりました。
- ・セクター別では情報技術セクターの上昇が目立ちました。

（主なマイナス要因）

- ・中国・香港の保有銘柄の株価下落が基準価額の下落要因となりました。
- ・セクター別では一般消費財・サービスセクターの下落が目立ちました。

投資環境

（2023年10月11日～2024年4月10日）

アジア・オセアニア地域の株式市場は、作成期初から米国の利上げサイクルが終了するとの観測に加えて、市場予想以上に早く利下げが開始されるとの思惑から株価は2023年末に向けて堅調に推移しました。2024年に入ると中国経済減速懸念から株価は下落しましたが、その後中国政府による株価対策発表や米大手半導体企業の好決算による半導体関連銘柄の上昇などから再び上昇基調となりました。当作成期のアジア・オセアニア市場は前作成期末から上昇しました。

為替市場では、米利上げサイクル終了観測などから米長期金利が低下し、米ドルが下落したことから多くのアジア・オセアニア通貨が米ドル、円に対して上昇しました。

国内短期金融市場では、作成期初からマイナス圏で推移していた1年国債利回りは、日銀の大規模な金融緩和策の修正観測が強まったことから、2024年2月下旬以降、プラス圏へ上昇しました。

当ファンドのポートフォリオ

（2023年10月11日～2024年4月10日）

<アジア・オセアニア好配当成長株オープン（毎月分配型）>

「イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式ファンド（適格機関投資家専用）」、「日本マネー・マザーファンド」を主要投資対象とし、「イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式ファンド（適格機関投資家専用）」を高位に組み入れて運用を行いました。

○イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式ファンド（適格機関投資家専用）

イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式マザーファンドの受益証券への投資を通じて、主として日本を除くアジア・オセアニア地域の株式に投資を行いました。

マザーファンドの運用につきましては、主として日本を除くアジア・オセアニア地域の株式に投資を行い、安定的な配当収入の確保および中長期的な値上がり益の獲得を目指した運用を行いました。当作成期の投資行動では、バリュエーションが魅力的な水準にあり値上がりが期待できる銘柄の中から、配当利回りが相対的に高い銘柄や今後の増配が期待できる銘柄などに注目し、市場を上回る平均配当利回りの水準を維持しました。組入比率については、国・地域別では、韓国などを引き上げる一方、中国などを引き下げました。セクター別では、コミュニケーション・サービスなどを引き上げる一方、金融や資本財・サービスなどを引き下げました。

○日本マネー・マザーファンド

わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とした運用を行いました。当作成期間中は、国債、政府保証債を組み入れました。

当ファンドのベンチマークとの差異

（2023年10月11日～2024年4月10日）

当ファンドはベンチマークおよび参考指数がないため、本項目は記載していません。

分配金

（2023年10月11日～2024年4月10日）

当ファンドは、毎月10日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として分配を行います。収益分配は主として配当等収益等から行います。ただし、3月と9月の決算時の分配方針は、決算日に売買益（評価益を含みます。）等が存在するときは、配当等収益に売買益等を加えた額を分配対象収益として分配を行います。

当作成期間におきましては、主に配当等収益等を原資として、每期1万口当たり5円（税引前）、合計で30円（税引前）の分配を行いました。

なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項 目	第216期	第217期	第218期	第219期	第220期	第221期
	2023年10月11日～ 2023年11月10日	2023年11月11日～ 2023年12月11日	2023年12月12日～ 2024年1月10日	2024年1月11日～ 2024年2月13日	2024年2月14日～ 2024年3月11日	2024年3月12日～ 2024年4月10日
当期分配金	5	5	5	5	5	5
(対基準価額比率)	0.334%	0.342%	0.338%	0.327%	0.316%	0.305%
当期の収益	1	1	1	0	2	4
当期の収益以外	3	3	3	4	2	0
翌期繰越分配対象額	713	710	707	702	700	699

（注）対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

（投資環境の見通し）

アジア・オセアニア地域の株式市場は、短期的には米国の金融引き締め長期化と欧米経済の減速への懸念が残ることから上値の重い相場展開が予想されます。しかし、中長期的には域内のインフレ率が落ち着きを見せ始めている中、アジア経済が力強さを取り戻すと考えられること、中国当局によるマクロ経済対策や株式市場の安定化政策に対する期待が支援材料になると考えられます。

国内短期金融市場は、追加利上げ観測が根強いものの、日銀が追加利上げを急がない考えを示していることから、1年国債利回りは0～0.1%程度を中心に推移する展開を想定しています。

<アジア・オセアニア好配当成長株オープン（毎月分配型）>

「イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式ファンド（適格機関投資家専用）」を高位に組み入れて運用を行います。

○イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式ファンド（適格機関投資家専用）

イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式マザーファンドの受益証券への投資を通じて、分散投資によりリスクの低減を図りながら、先進国と比較して相対的に高い経済成長が期待される日本を除くアジア・オセアニア地域の株式へ投資を行います。今後も、個別銘柄の将来の事業収益（キャッシュフロー）と配当の持続可能性に注目したリサーチに基づき、安定的な配当収入の確保および中長期的な値上がり益の獲得を目指して運用を行う予定です。欧米先進国の利上げサイクルは終わりに近づきつつあり、2024年の世界経済成長は緩やかな減速が予想されています。このような環境下では、企業の配当利回り、特に継続的な配当支払いを支えるキャッシュフローに着目することが重要です。また当ファンドのように配当に着目したポートフォリオは景気減速に対してリスク・リターン特性の安定をもたらすと考えています。

株式市場がマクロ経済などのニュースに敏感に反応するような局面では、株価の短期的な変動にも耐える投資期間を設定し、ファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）とバリュエーションを十分に見極めるという投資の基本に立ち返ることが重要と考えられます。企業のファンダメンタルズと関係なく株価が変動する局面では、財務体質の強い銘柄への投資機会をうかがいます。

○日本マネー・マザーファンド

わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とし、安定した収益確保を目的に運用を行います。

アジア・オセアニア好配当成長株オープン（毎月分配型）

◎1万口当たりの費用明細

(2023年10月11日～2024年4月10日)

項目	第216期～第221期		項目の概要
	金額	比率	
	円	%	
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	9 (3) (5) (0)	0.577 (0.220) (0.330) (0.027)	(a) 信託報酬＝作成期間中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用 (監査費用) (その他)	0 (0) (0)	0.006 (0.005) (0.000)	(b) その他費用＝作成期間中のその他費用÷作成期間中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託支払手数料
合計	9	0.583	

作成期間中の平均基準価額は、1,519円です。

(注) 作成期間中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

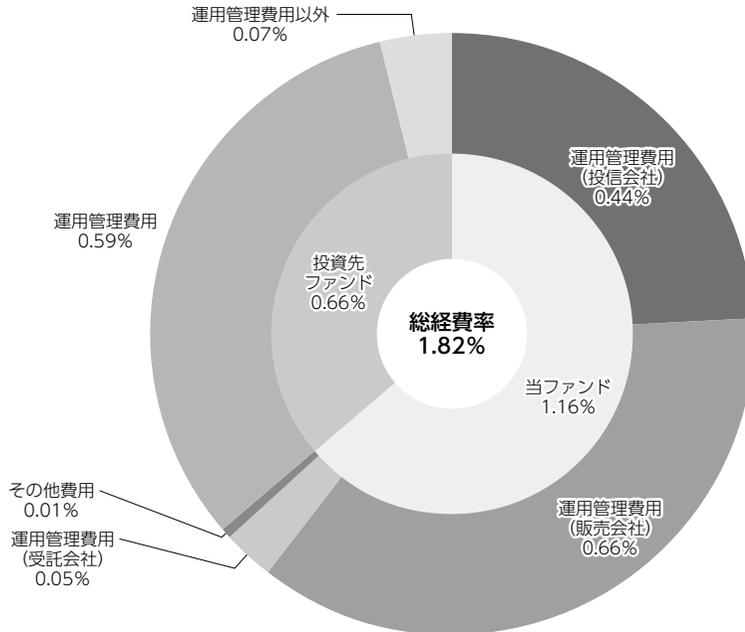
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.82%です。



(単位：%)

総経費率 (①+②+③)	1.82
①当ファンドの費用の比率	1.16
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.59
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.07

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

アジア・オセアニア好配当成長株オープン（毎月分配型）

◎売買及び取引の状況

○投資信託証券

決算期	第216期～第221期（2023年10月11日～2024年4月10日）			
	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
国内	千口	千円	千口	千円
イーストスプリング・アジア・オセアニア 好配当株式ファンド（適格機関投資家専用）	-	-	24,720,731	14,000,000

(注) 金額は受渡代金。

(注) 単位未満は切捨て。

◎利害関係人との取引状況等（2023年10月11日～2024年4月10日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

◎組入資産の明細

○ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	第215期末	第221期末（2024年4月10日現在）		
	口数	口数	評価額	比率
イーストスプリング・アジア・オセアニア 好配当株式ファンド（適格機関投資家専用）	千口 171,995,304	千口 147,274,572	千円 90,986,230	% 98.3
合計	171,995,304	147,274,572	90,986,230	

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○親投資信託残高

銘柄	第215期末	第221期末（2024年4月10日現在）	
	口数	口数	評価額
日本マネー・マザーファンド	千口 185,091	千口 185,091	千円 187,904

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

アジア・オセアニア好配当成長株オープン（毎月分配型）

◎投資信託財産の構成

項目	第221期末（2024年4月10日現在）	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	90,986,230	97.6
日本マネー・マザーファンド	187,904	0.2
コール・ローン等、その他	2,058,724	2.2
投資信託財産総額	93,232,858	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年11月10日現在) (2023年12月11日現在) (2024年1月10日現在) (2024年2月13日現在) (2024年3月11日現在) (2024年4月10日現在)

項目	第216期末	第217期末	第218期末	第219期末	第220期末	第221期末
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	96,291,118,382	91,494,083,550	90,434,959,512	91,234,535,241	91,689,144,281	93,232,858,107
コール・ローン等	2,050,186,713	1,974,945,941	2,358,664,720	2,200,681,039	1,603,929,172	2,058,719,789
投資信託受益証券(評価額)	94,053,008,559	89,331,214,499	87,888,371,682	88,845,949,601	88,897,310,508	90,986,230,853
日本マネー・マザー ファンド(評価額)	187,923,110	187,923,110	187,923,110	187,904,601	187,904,601	187,904,601
未収入金	-	-	-	-	1,000,000,000	-
未収利息	-	-	-	-	-	2,864
(B) 負債	683,005,748	702,124,185	604,324,537	771,696,448	702,511,867	709,477,917
未払収益分配金	320,091,914	312,054,883	304,540,463	296,318,638	288,934,739	282,858,475
未払解約金	269,185,920	296,560,144	212,801,234	377,553,478	334,622,872	338,497,624
未払信託報酬	92,807,003	92,588,412	86,133,304	96,873,421	78,183,366	87,267,730
未払利息	1,482	1,787	2,018	422	318	-
その他未払費用	919,429	918,959	847,518	950,489	770,572	854,088
(C) 純資産総額(A - B)	95,608,112,634	90,791,959,365	89,830,634,975	90,462,838,793	90,986,632,414	92,523,380,190
元本	640,183,829,582	624,109,766,526	609,080,926,315	592,637,276,874	577,869,479,279	565,716,950,949
次期繰越損益金	△544,575,716,948	△533,317,807,161	△519,250,291,340	△502,174,438,081	△486,882,846,865	△473,193,570,759
(D) 受益権総口数	640,183,829,582□	624,109,766,526□	609,080,926,315□	592,637,276,874□	577,869,479,279□	565,716,950,949□
1万口当たり基準価額(C/D)	1,493円	1,455円	1,475円	1,526円	1,575円	1,636円

(注) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は第216期544,575,716,948円、第217期533,317,807,161円、第218期519,250,291,340円、第219期502,174,438,081円、第220期486,882,846,865円、第221期473,193,570,759円です。

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、第216期0.1493円、第217期0.1455円、第218期0.1475円、第219期0.1526円、第220期0.1575円、第221期0.1636円です。

(注) 当ファンドの第216期首元本額は650,738,410,526円、第216～221期中追加設定元本額は3,319,527,669円、第216～221期中一部解約元本額は88,340,987,246円です。

用語解説

◎**資産、負債、元本及び基準価額の状況**は、期末における資産、負債、元本及び基準価額の計算過程を表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
資産	ファンドが保有する財産の合計です。
コール・ローン等	金融機関向けの安全性の高い短期貸付運用などの残高です。
各種有価証券等(評価額)	組入れた株式・債券・ファンドなどの評価金額です。
未収入金	入金が予定されている有価証券の売却代金などです。
未収配当金	入金が予定されている株式の配当金等です。
未収利息	入金が予定されているコール・ローン等の利息や債券の利息の合計です。
負債	支払いが予定されている金額の合計です。
未払収益分配金	期末時点で支払いが予定されている収益分配金です。
未払解約金	支払いが予定されている解約金です。
未払信託報酬	支払いが予定されている信託報酬の額です。
その他未払費用	支払いが予定されている監査費用、その他の費用です。
純資産総額(資産－負債)	ファンドが保有する財産の合計から支払いが予定されている金額の合計を差し引いたものです。
元本	ファンド全体の元本残高です。
次期繰越損益金	純資産総額と元本の差額（翌期に繰り越す損益金の合計額）です。
受益権総口数	受益者が保有する受益権口数の合計です。
1（万）口当たり基準価額	1（万）口当たりのファンドの時価です。

◎損益の状況

第216期(2023年10月11日～2023年11月10日) 第219期(2024年 1月11日～2024年 2月13日)
 第217期(2023年11月11日～2023年12月11日) 第220期(2024年 2月14日～2024年 3月11日)
 第218期(2023年12月12日～2024年 1月10日) 第221期(2024年 3月12日～2024年 4月10日)

項目	第216期	第217期	第218期	第219期	第220期	第221期
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	67,638,808	214,068,862	79,590,707	31,116,725	151,071,962	264,497,837
受取配当金	67,676,207	214,105,049	79,614,755	31,136,996	151,081,932	264,457,511
受取利息	-	552	-	1,891	131	43,484
支払利息	△ 37,399	△ 36,739	△ 24,048	△ 22,162	△ 10,101	△ 3,158
(B) 有価証券売買損益	2,074,604,358	△ 2,224,736,893	1,535,926,822	3,419,312,273	2,993,979,990	3,555,799,278
売買益	2,107,324,521	21,324,095	1,557,964,473	3,457,434,859	3,049,923,862	3,588,500,780
売買損	△ 32,720,163	△ 2,246,060,988	△ 22,037,651	△ 38,122,586	△ 55,943,872	△ 32,701,502
(C) 信託報酬等	△ 93,713,822	△ 93,496,085	△ 86,967,384	△ 97,818,367	△ 78,946,473	△ 88,110,163
(D) 当期損益金(A+B+C)	2,048,529,344	△ 2,104,164,116	1,528,550,145	3,352,610,631	3,066,105,479	3,732,186,952
(E) 前期繰越損益金	△ 32,431,575,029	△ 29,656,696,608	△ 31,082,555,123	△ 28,803,264,081	△ 24,826,479,349	△ 21,431,008,577
(F) 追加信託差損益金	△ 513,872,579,349	△ 501,244,891,554	△ 489,391,745,899	△ 476,427,465,993	△ 464,833,538,256	△ 455,211,890,659
(配当等相当額)	(45,963,367,110)	(44,560,347,454)	(43,300,496,933)	(41,908,492,534)	(40,604,819,155)	(39,612,274,414)
(売買損益相当額)	(△ 559,835,946,459)	(△ 545,805,239,008)	(△ 532,692,242,832)	(△ 518,335,958,527)	(△ 505,438,357,411)	(△ 494,824,165,073)
(G) 計(D+E+F)	△ 544,255,625,034	△ 533,005,752,278	△ 518,945,750,877	△ 501,878,119,443	△ 486,593,912,126	△ 472,910,712,284
(H) 収益分配金	△ 320,091,914	△ 312,054,883	△ 304,540,463	△ 296,318,638	△ 288,934,739	△ 282,858,475
次期繰越損益金(G+H)	△ 544,575,716,948	△ 533,317,807,161	△ 519,250,291,340	△ 502,174,438,081	△ 486,882,846,865	△ 473,193,570,759
追加信託差損益金	△ 514,127,905,069	△ 501,436,277,356	△ 489,620,894,504	△ 476,693,461,002	△ 464,975,139,629	△ 455,236,298,441
(配当等相当額)	(45,708,041,448)	(44,368,961,705)	(43,071,348,382)	(41,642,497,575)	(40,463,217,809)	(39,587,866,639)
(売買損益相当額)	(△ 559,835,946,517)	(△ 545,805,239,061)	(△ 532,692,242,886)	(△ 518,335,958,577)	(△ 505,438,357,438)	(△ 494,824,165,080)
繰越損益金	△ 30,447,811,879	△ 31,881,529,805	△ 29,629,396,836	△ 25,480,977,079	△ 21,907,707,236	△ 17,957,272,318

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

決算期	第216期	第217期	第218期	第219期	第220期	第221期
(a) 配当等収益(費用控除後)	64,766,194円	120,669,081円	75,391,858円	30,323,629円	147,333,366円	258,450,693円
(b) 有価証券等損益額 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	45,963,367,168円	44,560,347,507円	43,300,496,987円	41,908,492,584円	40,604,819,182円	39,612,274,421円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	0円	0円	0円	0円	0円	0円
分配対象収益(a+b+c+d)	46,028,133,362円	44,681,016,588円	43,375,888,845円	41,938,816,213円	40,752,152,548円	39,870,725,114円
分配対象収益(1万口当たり)	718円	715円	712円	707円	705円	704円
分配金額	320,091,914円	312,054,883円	304,540,463円	296,318,638円	288,934,739円	282,858,475円
分配金額(1万口当たり)	5円	5円	5円	5円	5円	5円

用語解説

◎**損益の状況**は、期中にファンドがどのような収益や損失を計上したかを表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
配当等収益	ファンドが受取った配当金・利息等の合計です。
受取配当金	保有する株式等の配当金等です。
受取利息	債券、コール・ローン等の利息等です。
有価証券売買損益	有価証券の売買損益と期末の評価損益の合計額です。
売買益	売買益と期末評価益の合計です。
売買損	売買損と期末評価損の合計です。
信託報酬等	信託報酬のほか保管費用、監査費用、その他の費用と、それらに掛かる消費税等相当額です。
当期損益金	当期における収支合計です。
前期繰越損益金	前期分の分配準備積立金と繰越損益金の合計額から当期中の解約に対する持分を控除した金額です。
追加信託差損益金	受益者がファンドに払い込んだ金額と元本との差額です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
計	収益分配前の期中の収支の総合計です。
収益分配金	期中の分配可能額から受益者に支払われる分配金です。
次期繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の合計です。
追加信託差損益金	翌期に繰り越す追加信託差損益金です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
分配準備積立金	翌期に繰り越す分配準備積立金の額です。
繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の額です。

◎分配金のお知らせ

決算期	第216期	第217期	第218期	第219期	第220期	第221期
1万口当たり分配金(税引前)	5円	5円	5円	5円	5円	5円
支払開始日	各決算日から起算して5営業日までの間に支払いを開始します。					
お支払場所	取得申込みを取扱った販売会社の本支店					

<お知らせ>

該当事項はございません。

◎参考情報（親投資信託の組入資産の明細）

日本マネー・マザーファンド

下記は、日本マネー・マザーファンド全体（612,383千口）の内容です。

組入有価証券明細表

国内（邦貨建）公社債

①種類別開示

決算期	第221期末（2024年4月10日現在）						
	区分	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率	
5年以上						2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	70,000 (70,000)	69,982 (69,982)	11.3 (11.3)	— (—)	— (—)	— (—)	11.3 (11.3)
特殊債券 (除く金融債)	400,000 (400,000)	400,410 (400,410)	64.4 (64.4)	— (—)	— (—)	— (—)	64.4 (64.4)
合計	470,000 (470,000)	470,392 (470,392)	75.7 (75.7)	— (—)	— (—)	— (—)	75.7 (75.7)

(注) ()内は非上場債券で内書きです。

(注) 組入比率は、当ファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

②銘柄別開示

決算期	第221期末（2024年4月10日現在）				
	銘柄	利率	額面金額	評価額	償還年月日
国債証券		%	千円	千円	
第1195回 国庫短期証券		—	70,000	69,982	2024/11/20
小計			70,000	69,982	
特殊債券(除く金融債)					
第218回 政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.66		70,000	70,064	2024/5/31
第222回 政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.601		60,000	60,108	2024/7/31
第6回 政府保証地方公共団体金融機構債券（8年）	0.001		70,000	69,992	2024/9/27
第59回 政府保証地方公共団体金融機構債券	0.669		60,000	60,002	2024/4/12
第61回 政府保証地方公共団体金融機構債券	0.644		90,000	90,102	2024/6/14
第65回 政府保証地方公共団体金融機構債券	0.539		50,000	50,139	2024/10/16
小計			400,000	400,410	
合計			470,000	470,392	

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限（2005年10月28日設定）	
運用方針	イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式マザーファンドの受益証券への投資を通じて、主として日本を除くアジア・オセアニア地域の株式に投資を行い、安定した配当収入の確保および中長期的な値上り益の獲得を目指して運用を行います。	
主要投資対象	イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式ファンド（適格機関投資家専用）	イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式マザーファンド	日本を除くアジア・オセアニア地域の株式を主要投資対象とします。
組入制限	イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式ファンド（適格機関投資家専用）	<ul style="list-style-type: none"> ・外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 ・株式への実質投資割合には制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。
	イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式マザーファンド	<ul style="list-style-type: none"> ・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 ・株式への投資割合には制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。
分配方針	毎決算時（毎月6日。休業日の場合は翌営業日。）に、経費控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配の対象とし、分配金額は基準価額水準・市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は、収益分配を行わないこともあります。	

運用報告書（全体版）

イーストスプリング・ アジア・オセアニア 好配当株式ファンド （適格機関投資家専用）

第216期（決算日 2023年11月6日）
 第217期（決算日 2023年12月6日）
 第218期（決算日 2024年1月9日）
 第219期（決算日 2024年2月6日）
 第220期（決算日 2024年3月6日）
 第221期（決算日 2024年4月8日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。
 さて、「イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式ファンド（適格機関投資家専用）」は、上記の決算を行いましたので、ここに当完成期中の運用状況をご報告申し上げます。
 今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

〔お問い合わせ先〕

電話番号：03-5224-3400

（受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで）

ホームページアドレス：<https://www.eastspring.co.jp/>

〒100-6905

東京都千代田区丸の内2-6-1丸の内パークビルディング

○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	標準価額			株組 入比	式率	投資信託 組入比	純総 資産額
		税分	込配 み金	期騰 落				
	円	円	%	%	%	百万円		
192期(2021年11月8日)	5,349	2	3.0	93.2	3.6	150,118		
193期(2021年12月6日)	5,239	6	△1.9	93.4	3.6	143,971		
194期(2022年1月6日)	5,478	4	4.6	92.3	4.2	146,977		
195期(2022年2月7日)	5,455	0	△0.4	92.5	4.1	143,279		
196期(2022年3月7日)	5,118	13	△5.9	92.0	4.4	132,961		
197期(2022年4月6日)	5,550	6	8.6	92.0	4.7	141,091		
198期(2022年5月6日)	5,463	6	△1.5	91.4	4.7	137,848		
199期(2022年6月6日)	5,439	28	0.1	90.8	4.5	129,347		
200期(2022年7月6日)	5,196	26	△4.0	90.8	4.6	120,653		
201期(2022年8月8日)	5,222	9	0.7	91.3	4.5	118,231		
202期(2022年9月6日)	5,158	29	△0.7	91.4	4.5	114,332		
203期(2022年10月6日)	4,967	13	△3.5	91.3	4.5	108,088		
204期(2022年11月7日)	4,826	3	△2.8	90.8	4.5	103,470		
205期(2022年12月6日)	5,177	13	7.5	93.3	4.3	108,943		
206期(2023年1月6日)	5,121	0	△1.1	91.2	4.5	105,684		
207期(2023年2月6日)	5,374	2	5.0	91.6	5.0	109,417		
208期(2023年3月6日)	5,278	6	△1.7	92.2	4.7	105,454		
209期(2023年4月6日)	5,142	17	△2.3	90.6	4.6	101,236		
210期(2023年5月8日)	5,212	9	1.5	91.8	4.8	101,620		
211期(2023年6月6日)	5,387	25	3.8	91.6	4.5	102,965		
212期(2023年7月6日)	5,609	39	4.8	92.2	4.3	103,537		
213期(2023年8月7日)	5,535	20	△1.0	91.6	4.2	100,654		
214期(2023年9月6日)	5,623	11	1.8	92.2	3.9	100,725		
215期(2023年10月6日)	5,402	15	△3.7	92.5	4.0	94,805		
216期(2023年11月6日)	5,512	4	2.1	92.8	4.1	95,155		
217期(2023年12月6日)	5,448	13	△0.9	92.0	4.1	91,540		
218期(2024年1月9日)	5,506	5	1.2	92.2	4.3	89,420		
219期(2024年2月6日)	5,680	2	3.2	91.9	4.2	90,157		
220期(2024年3月6日)	5,914	10	4.3	93.0	3.9	91,340		
221期(2024年4月8日)	6,119	18	3.8	91.5	3.6	91,941		

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、株式組入比率、投資信託証券組入比率は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは公表されている適切な指数が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

○当作成期中の基準価額等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	信 託 券 率
第216期	(期 首) 2023年10月 6 日	円 5,402		% —	% 92.5		% 4.0
	10月末	5,348		△1.0	92.3		4.0
	(期 末) 2023年11月 6 日	5,516		2.1	92.8		4.1
第217期	(期 首) 2023年11月 6 日	5,512		—	92.8		4.1
	11月末	5,523		0.2	92.6		4.1
	(期 末) 2023年12月 6 日	5,461		△0.9	92.0		4.1
第218期	(期 首) 2023年12月 6 日	5,448		—	92.0		4.1
	12月末	5,606		2.9	93.2		4.2
	(期 末) 2024年 1 月 9 日	5,511		1.2	92.2		4.3
第219期	(期 首) 2024年 1 月 9 日	5,506		—	92.2		4.3
	1月末	5,654		2.7	92.8		4.2
	(期 末) 2024年 2 月 6 日	5,682		3.2	91.9		4.2
第220期	(期 首) 2024年 2 月 6 日	5,680		—	91.9		4.2
	2月末	5,914		4.1	92.1		4.1
	(期 末) 2024年 3 月 6 日	5,924		4.3	93.0		3.9
第221期	(期 首) 2024年 3 月 6 日	5,914		—	93.0		3.9
	3月末	6,085		2.9	92.2		3.6
	(期 末) 2024年 4 月 8 日	6,137		3.8	91.5		3.6

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

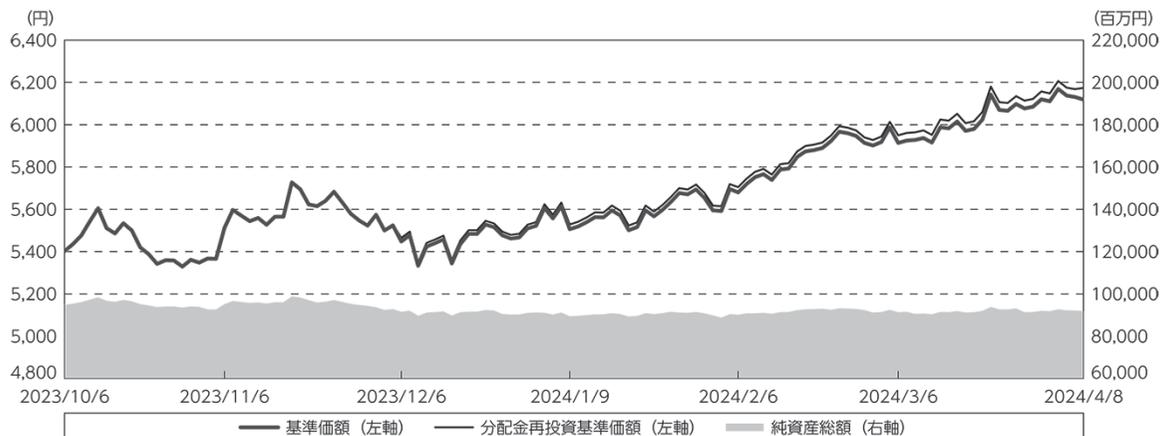
(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、株式組入比率、投資信託証券組入比率は実質比率を記載しております。

○運用経過

（2023年10月7日～2024年4月8日）

基準価額等の推移について



第216期首：5,402円

第221期末：6,119円（既払分配金（税込み）：52円）

騰落率：14.3%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首（2023年10月6日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドにおいては、運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

基準価額の主な変動要因

当作成期の基準価額は上昇しました。

(上昇要因)

保有する株式の株価が上昇したこと。

投資環境について

アジア・オセアニア地域の株式市場

アジア・オセアニア地域の株式市場は、作成期初から米国の利上げサイクル終了観測に加えて予想以上に早く利下げが開始されるとの思惑から株価は2023年年末に向けて堅調に推移しました。2024年に入ると中国経済減速懸念から株価は下落しましたが、その後中国政府による株価対策発表や米大手半導体企業の好決算による半導体関連銘柄の上昇などから再び上昇基調となりました。当作成期のアジア・オセアニア地域の株式市場は前作成期末から上昇しました。作成期中における国別の値動きでは、台湾やインド、オーストラリアなどが上昇した一方で香港や中国などは下落しました。また業種別の値動きでは情報技術や公益事業などの上昇が目立ちました。

為替市場

米国の利上げサイクル終了観測などから米長期金利が低下し、米ドルが下落したことから多くのアジア・オセアニア地域の通貨は米ドル、円に対して上昇しました。

ポートフォリオについて

当ファンド

イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として日本を除くアジア・オセアニア地域の株式に投資を行いました。

イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式マザーファンド

主として日本を除くアジア・オセアニア地域の株式に投資を行い、安定的な配当収入の確保および中長期的な値上がり益の獲得を目指しました。当作成期の投資行動では、バリュエーションが魅力的な水準にあり値上がりが期待できる銘柄の中から、配当利回りが相対的に高い銘柄や今後の増配が期待できる銘柄などに注目し、市場を上回る平均配当利回りの水準を維持しました。

その結果、組入比率については、国・地域別では、韓国などを引き上げる一方、中国などを引き下げました。セクター別では、コミュニケーション・サービスなどを引き上げる一方、金融や資本財・サービスなどを引き下げました。個別銘柄のパフォーマンスについては、台湾の大手半導体受託製造、TSMCの保有などがプラス要因となりました。一方で中国の大手Eコマース、メイトゥアンの保有などがマイナス要因となりました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用の基本方針に適合した、公表されている指標が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

分配金額は、基準価額水準・市況動向等を勘案して、以下の通りとさせていただきます。なお、留保益の運用につきましては、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第216期	第217期	第218期	第219期	第220期	第221期
	2023年10月7日～ 2023年11月6日	2023年11月7日～ 2023年12月6日	2023年12月7日～ 2024年1月9日	2024年1月10日～ 2024年2月6日	2024年2月7日～ 2024年3月6日	2024年3月7日～ 2024年4月8日
当期分配金 (対基準価額比率)	4 0.073%	13 0.238%	5 0.091%	2 0.035%	10 0.169%	18 0.293%
当期の収益	3	12	5	1	9	18
当期の収益以外	0	0	—	0	0	—
翌期繰越分配対象額	1,351	1,351	1,352	1,352	1,351	1,373

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針について

当ファンド

引き続きイーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式マザーファンド受益証券を高位に組み入れることにより、信託財産の成長を図ることを目指します。

イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式マザーファンド

分散投資によりリスクの分散を図りながら、先進国と比較して相対的に高い経済成長が期待される日本を除くアジア・オセアニア地域の株式へ投資を行います。今後とも、個別銘柄のキャッシュフローと配当の持続可能性に注目したリサーチを基に、安定的な配当収入の確保および中長期的な値上がり益の獲得を目指して運用を行う予定です。欧米先進国の利上げサイクルは終わりに近づきつつあり、2024年の世界経済成長は緩やかな減速が予想されています。

このような環境下では、企業の配当利回り、特に継続的な配当支払いを支えるキャッシュフロー（事業収益）に着目することが重要です。また当ファンドのように配当に着目したポートフォリオは景気減速に対してリスク・リターン特性の安定をもたせると考えています。アジア・オセアニア地域にはこの条件を満たし健全な財務体質を持つ企業が多く存在していますが、欧米企業に比べてバリュエーションが相対的に割安な水準にあることを、株式市場は十分に評価できていないと見ています。株式市場がマクロ経済などのニュースに敏感に反応するような局面では、株価の短期的な変動にも耐えうる投資期間を設定し、ファンダメンタルズとバリュエーションを十分に見極めるといふ投資の基本に立返ることが重要と考えられます。企業のファンダメンタルズと関係なく株価が変動する局面では、財務体質の強い銘柄への投資機会をうかがいます。

○ 1 万口当たりの費用明細

（2023年10月7日～2024年4月8日）

項 目	第216期～第221期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	17	0.306	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(16)	(0.278)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(0)	(0.006)	交付運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.022)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	3	0.047	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(3)	(0.046)	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.001)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	3	0.049	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(3)	(0.048)	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.001)	
(d) そ の 他 費 用	2	0.035	(d) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(2)	(0.032)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の 移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.001)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 1 ）	(0)	(0.002)	キャピタルゲイン税等、信託管理事務に係る手数料、インドの税務代理人に対す る手数料等
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	金銭信託に係る手数料等
合 計	25	0.437	
作成期間の平均基準価額は、5,688円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

○売買及び取引の状況

（2023年10月7日～2024年4月8日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第216期～第221期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 4,966,886	千円 15,381,109

（注）単位未満は切捨てです。

○株式売買比率

（2023年10月7日～2024年4月8日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第216期～第221期	
	イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	36,855,575千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	87,991,062千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.41	

（注）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

（注）単位未満は切捨てです。

○利害関係人との取引状況等

（2023年10月7日～2024年4月8日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2024年4月8日現在）

親投資信託残高

銘 柄	第215期末		第221期末	
	口 数	評 価 額	口 数	評 価 額
イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式マザーファンド	千口 32,287,297	千円 —	千口 27,320,411	千円 92,263,761

（注）単位未満は切捨てです。

（注）マザーファンドの2024年4月8日現在の受益権総口数は、28,180,345千口です。

○投資信託財産の構成

（2024年4月8日現在）

項 目	第221期末	
	評 価 額	比 率
イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式マザーファンド	千円 92,263,761	% 100.0
投資信託財産総額	92,263,761	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨てです。

（注）イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産（93,770,735千円）の投資信託財産総額（95,338,635千円）に対する比率は98.4%です。

（注）外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2024年4月8日における邦貨換算レートは、1米ドル=151.80円、1オーストラリアドル=99.60円、1香港ドル=19.39円、1シンガポールドル=112.47円、100インドネシアルピア=0.96円、100韓国ウォン=11.22円、1新台幣ドル=4.7348円、1インドルピー=1.83円、1中国人民元（オフショア）=20.9263円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第216期末	第217期末	第218期末	第219期末	第220期末	第221期末
	2023年11月6日現在	2023年12月6日現在	2024年1月9日現在	2024年2月6日現在	2024年3月6日現在	2024年4月8日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	95,273,676,469	91,807,328,108	89,553,381,763	90,232,213,921	91,540,348,051	92,263,761,024
イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式マザーファンド	95,273,676,469	91,807,328,108	89,553,381,763	90,232,213,921	91,540,348,051	92,263,761,024
(B) 負債	117,904,247	266,379,627	132,959,486	74,329,075	199,497,444	321,930,677
未払収益分配金	69,050,241	218,429,966	81,195,530	31,744,428	154,459,322	270,469,984
未払信託報酬	48,647,577	47,543,462	51,131,351	41,765,590	44,025,954	50,228,693
その他未払費用	206,429	406,199	632,605	819,057	1,012,168	1,232,000
(C) 純資産総額(A-B)	95,155,772,222	91,540,948,481	89,420,422,277	90,157,884,846	91,340,850,607	91,941,830,347
元本	172,625,603,449	168,023,051,425	162,391,061,633	158,722,143,782	154,459,322,097	150,261,102,581
次期繰越損益金	△ 77,469,831,227	△ 76,482,102,944	△ 72,970,639,356	△ 68,564,258,936	△ 63,118,471,490	△ 58,319,272,234
(D) 受益権総口数	172,625,603,449口	168,023,051,425口	162,391,061,633口	158,722,143,782口	154,459,322,097口	150,261,102,581口
1万口当たり基準価額(C/D)	5,512円	5,448円	5,506円	5,680円	5,914円	6,119円

（注）元本の状況

当ファンドの第216期首元本額は175,486,486,021円、第216～221期中追加設定元本額は0円、第216～221期中一部解約元本額は25,225,383,440円です。

（注）1口当たり純資産額は、第216期0.5512円、第217期0.5448円、第218期0.5506円、第219期0.5680円、第220期0.5914円、第221期0.6119円です。

（注）上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

○損益の状況

項 目	第216期	第217期	第218期	第219期	第220期	第221期
	2023年10月7日～ 2023年11月6日	2023年11月7日～ 2023年12月6日	2023年12月7日～ 2024年1月9日	2024年1月10日～ 2024年2月6日	2024年2月7日～ 2024年3月6日	2024年3月7日～ 2024年4月8日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	2,013,960,259	△ 811,600,314	1,080,401,762	2,831,445,198	3,803,090,180	3,404,490,017
売買益	2,028,311,513	23,803,688	1,114,457,229	2,871,156,662	3,881,638,169	3,451,898,247
売買損	△ 14,351,254	△ 835,404,002	△ 34,055,467	△ 39,711,464	△ 78,547,989	△ 47,408,230
(B) 信託報酬等	△ 48,854,006	△ 47,743,232	△ 51,357,757	△ 41,952,042	△ 44,219,065	△ 50,448,525
(C) 当期損益金(A+B)	1,965,106,253	△ 859,343,546	1,029,044,005	2,789,493,156	3,758,871,115	3,354,041,492
(D) 前期繰越損益金	11,330,068,943	12,873,489,815	11,400,333,913	12,069,198,881	14,428,752,095	17,543,003,153
(E) 追加信託差損益金	△90,695,956,182	△88,277,819,247	△85,318,821,744	△83,391,206,545	△81,151,635,378	△78,945,846,895
(配当等相当額)	(6,774,750)	(6,594,121)	(6,373,092)	(6,229,104)	(6,061,814)	(5,897,047)
(売買損益相当額)	(△90,702,730,932)	(△88,284,413,368)	(△85,325,194,836)	(△83,397,435,649)	(△81,157,697,192)	(△78,951,743,942)
(F) 計(C+D+E)	△77,400,780,986	△76,263,672,978	△72,889,443,826	△68,532,514,508	△62,964,012,168	△58,048,802,250
(G) 収益分配金	△ 69,050,241	△ 218,429,966	△ 81,195,530	△ 31,744,428	△ 154,459,322	△ 270,469,984
次期繰越損益金(F+G)	△77,469,831,227	△76,482,102,944	△72,970,639,356	△68,564,258,936	△63,118,471,490	△58,319,272,234
追加信託差損益金	△90,695,956,182	△88,277,819,247	△85,318,821,744	△83,391,206,545	△81,151,635,378	△78,945,846,895
(配当等相当額)	(6,774,750)	(6,594,121)	(6,373,092)	(6,229,104)	(6,061,814)	(5,897,047)
(売買損益相当額)	(△90,702,730,932)	(△88,284,413,368)	(△85,325,194,836)	(△83,397,435,649)	(△81,157,697,192)	(△78,951,743,942)
分配準備積立金	23,327,847,699	22,704,684,732	21,951,644,194	21,455,400,915	20,866,248,407	20,626,574,661
繰越損益金	△10,101,722,744	△10,908,968,429	△ 9,603,461,806	△ 6,628,453,306	△ 2,833,084,519	-

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) マザーファンドの信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に年10,000分の40以内の率を乗じて得た金額を委託者報酬の中から支弁しています。

(注) 分配金の計算過程

第216期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(67,407,129円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(6,774,750円)および分配準備積立金(23,329,490,811円)より分配対象収益は23,403,672,690円(10,000口当たり1,355円)であり、うち69,050,241円(10,000口当たり4円)を分配金額としております。

第217期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(217,234,422円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(6,594,121円)および分配準備積立金(22,705,880,276円)より分配対象収益は22,929,708,819円(10,000口当たり1,364円)であり、うち218,429,966円(10,000口当たり13円)を分配金額としております。

第218期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(89,196,735円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(6,373,092円)および分配準備積立金(21,943,642,989円)より分配対象収益は22,039,212,816円(10,000口当たり1,357円)であり、うち81,195,530円(10,000口当たり5円)を分配金額としております。

第219期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(31,456,463円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(6,229,104円)および分配準備積立金(21,455,688,880円)より分配対象収益は21,493,374,447円(10,000口当たり1,354円)であり、うち31,744,428円(10,000口当たり2円)を分配金額としております。

第220期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(141,517,415円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(6,061,814円)および分配準備積立金(20,879,190,314円)より分配対象収益は21,026,769,543円(10,000口当たり1,361円)であり、うち154,459,322円(10,000口当たり10円)を分配金額としております。

第221期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(267,987,254円)、費用控除後の有価証券売買等損益(329,975,995円)、信託約款に規定する収益調整金(5,897,047円)および分配準備積立金(20,299,081,396円)より分配対象収益は20,902,941,692円(10,000口当たり1,391円)であり、うち270,469,984円(10,000口当たり18円)を分配金額としております。

○分配金のお知らせ

	第216期	第217期	第218期	第219期	第220期	第221期
1 万口当たり分配金（税込み）	4円	13円	5円	2円	10円	18円

◇分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となり、分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

◇税法が改正された場合等には、上記内容が変更になる場合もあります。

○お知らせ

2023年12月14日付で約款変更を行い、デリバティブの使用目的を、投資の対象資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的ならびに価格変動リスクおよび為替相場の変動リスクを減じる目的に限定することを明確化しました。なお、かかる変更は、運用の実態に即した記載内容に変更するものであり、実際の運用の基本方針、運用体制等につきましては、一切変更はございません。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2024年4月8日現在）

<イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式マザーファンド>

下記は、イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式マザーファンド全体(28,180,345千口)の内容です。

外国株式

銘柄	株数	第215期末		第221期末		業種等
		株数	株数	評価額	評価額	
(オーストラリア)	百株	百株	千オーストラリアドル	千円		
BHP GROUP LIMITED	8,625	7,689	34,104	3,396,850		素材
CSL LTD	698	622	17,438	1,736,840		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INSURANCE AUSTRALIA GROUP LTD	11,333	—	—	—		保険
NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD	8,760	7,810	26,814	2,670,769		銀行
MACQUARIE GROUP LTD	1,506	1,265	24,669	2,457,058		金融サービス
NINE ENTERTAINMENT CO HOLDIN	—	46,472	7,737	770,670		メディア・娯楽
WOODSIDE ENERGY GROUP LTD	1,925	3,071	9,400	936,253		エネルギー
COLES GROUP LTD	4,649	4,305	7,055	702,770		生活必需品流通・小売り
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	37,499 7	71,238 7	127,221 —	12,671,213 <13.3%>	
(香港)			千香港ドル			
ANHUI CONCH CEMENT CO LTD-H	16,500	14,715	24,073	466,789		素材
CK INFRASTRUCTURE HOLDINGS L	23,550	18,365	84,570	1,639,828		公益事業
CHINA PETROLEUM & CHEMICAL - H	218,540	194,860	88,271	1,711,585		エネルギー
BOC HONG KONG HOLDINGS LTD	36,035	—	—	—		銀行
SUN HUNG KAI PROPERTIES	8,745	7,110	52,862	1,025,010		不動産管理・開発
TECHTRONIC INDUSTRIES CO LTD	7,750	5,685	59,408	1,151,925		資本財
CHINA MENGNIU DAIRY CO	—	14,910	25,168	488,009		食品・飲料・タバコ
PING AN INSURANCE GROUP CO-H	23,185	—	—	—		保険
CHINA CONSTRUCTION BANK CORPORATION	320,070	285,380	137,267	2,661,622		銀行
CHINA MERCHANTS BANK CO LTD-H	11,745	10,660	32,939	638,694		銀行
UNI-PRESIDENT CHINA HOLDINGS	119,750	106,780	60,117	1,165,671		食品・飲料・タバコ
CHINA PACIFIC INSURANCE GR-H	—	29,322	41,461	803,934		保険
AIA GROUP LTD	22,782	22,032	118,201	2,291,930		保険
MEITUAN-CLASS B	10,402	4,359	43,773	848,766		消費者サービス
ALIBABA GROUP HOLDING LTD	8,703	13,981	97,937	1,899,012		一般消費財・サービス流通・小売り
JD.COM INC - CL A	6,624	6,008	61,827	1,198,834		一般消費財・サービス流通・小売り
TENCENT HOLDINGS LTD	7,993	7,355	228,005	4,421,016		メディア・娯楽
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	842,375 15	741,523 15	1,155,886 —	22,412,634 <23.6%>	
(シンガポール)			千シンガポールドル			
UNITED OVERSEAS BANK LTD	7,861	7,010	20,609	2,317,939		銀行
SINGAPORE TELECOMMUNICATIONS	74,739	63,169	15,160	1,705,108		電気通信サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	82,600 2	70,179 2	35,769 —	4,023,047 <4.2%>	
(インドネシア)			千インドネシアルピア			
BANK NEGARA INDONESIA PERSERO	231,110	107,845	57,157,850	548,715		銀行
BANK CENTRAL ASIA TBK PT	—	102,253	100,463,572	964,450		銀行
TELKOM INDONESIA PERSERO TBK PT	454,524	405,243	138,998,349	1,334,384		電気通信サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	685,634 2	615,341 3	296,619,771 —	2,847,549 <3.0%>	
(韓国)			千韓国ウォン			
SK TELECOM	3,347	1,617	8,360,355	938,031		電気通信サービス

イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式ファンド（適格機関投資家専用）

銘柄	第215期末		第221期末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額	評 価 額	
(韓国)			千韓国ウォン	千円	
SK HYNIX INC	百株 1,459	百株 1,157	21,159,831	2,374,133	半導体・半導体製造装置
HYUNDAI MOTOR CO	—	372	8,407,316	943,300	自動車・自動車部品
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	7,538	6,456	54,561,396	6,121,788	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
HANON SYSTEMS	9,370	8,770	4,972,782	557,946	自動車・自動車部品
HANA FINANCIAL GROUP	—	1,712	9,895,706	1,110,298	銀行
MACQUARIE KOREA INFRA FUND	9,930	8,853	11,209,113	1,257,662	金融サービス
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	31,646 5	28,940 7	118,566,502 <14.0%>	
(台湾)			千新台幣ドル		
QUANTA COMPUTER INC	13,000	10,160	298,196	1,411,898	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
PHISON ELECTRONICS CORP	5,870	3,170	226,021	1,070,164	半導体・半導体製造装置
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING	35,893	23,713	1,849,631	8,757,637	半導体・半導体製造装置
CHAILEASE HOLDING CO LTD	12,250	16,950	297,472	1,408,472	金融サービス
BIZLINK HOLDING INC	—	5,310	136,201	644,886	資本財
ASE TECHNOLOGY HOLDING CO LT	33,970	26,220	405,099	1,918,062	半導体・半導体製造装置
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	100,983 5	85,523 6	3,212,621 —	15,211,122 <16.0%>
(インド)			千インドルピー		
RELANCE INDUSTRIES LTD	5,332	5,076	1,482,477	2,712,933	エネルギー
GAIL INDIA LTD	85,600	63,876	1,218,451	2,229,766	公益事業
INFOSYS LTD	3,491	4,315	638,345	1,168,172	ソフトウェア・サービス
PVR INOX LTD	2,811	3,408	468,985	858,243	メディア・娯楽
INDUS TOWERS LTD	—	14,754	463,281	847,805	電気通信サービス
CONTAINER CORP OF INDIA LTD	10,073	—	—	—	運輸
HDFC BANK LIMITED	—	4,761	737,763	1,350,108	銀行
AXIS BANK LTD	13,706	—	—	—	銀行
JTO FINANCIAL SERVICES LTD	5,937	5,608	209,300	383,020	金融サービス
ICICI BANK LTD	11,104	10,874	1,178,110	2,155,942	銀行
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	138,057 8	112,675 8	6,396,717 —	11,705,993 <12.3%>
(中国)			千中国元 (オアショア)		
YANTAI JEREH OILFIELD-A	20,552	18,868	62,057	1,298,637	エネルギー
MIDEA GROUP CO LTD-A	9,244	8,242	55,002	1,150,999	耐久消費財・アパレル
INNER MONGOLIA YILI INDUS-A	30,128	26,863	74,332	1,555,506	食品・飲料・タバコ
WANHUA CHEMICAL GROUP CO -A	2,635	—	—	—	素材
JIANGSU HENGLI HYDRAULIC C-A	13,014	5,869	29,434	615,948	資本財
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	75,575 5	59,844 4	220,827 —	4,621,092 <4.9%>
合 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	1,994,371 49	1,785,265 52	— —	86,795,815 <91.2%>

(注) 邦貨換算金額は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、当ファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨てです。

(注) 一印は組入れなしです。

(注) 業種等欄の業種名は作成期末時点のものです。

外国投資信託証券

銘	柄	第215期末		第221期末		
		口数	口数	評価額		比率
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(香港)		千口	千口	千香港ドル	千円	%
LINK REIT		1,986	1,824	61,926	1,200,762	1.3
HKT TRUST AND HKT LTD STPL		13,374	10,603	94,578	1,833,882	1.9
小計	口数・金額	15,360	12,427	156,505	3,034,644	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<3.2%>	
(シンガポール)				千シンガポールドル		
MAPLETREE PAN ASIA COMMERCIAL TRUST		3,120	2,342	3,138	352,992	0.4
小計	口数・金額	3,120	2,342	3,138	352,992	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<0.4%>	
合計	口数・金額	18,481	14,769	—	3,387,636	
	銘柄数<比率>	3	3	—	<3.6%>	

(注) 邦貨換算金額は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) < >内は、当ファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する各国別投資信託証券評価額の比率です。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

イーストスプリング・ アジア・オセアニア好配当株式マザーファンド 運用報告書

第18期（決算日：2023年10月6日）
（計算期間：2022年10月7日～2023年10月6日）

「イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式マザーファンド」の第18期の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主として日本を除くアジア・オセアニア地域の株式に投資を行い、安定的な配当収入の確保および中長期的な値上り益の獲得を目指して運用を行います。
主要投資対象	日本を除くアジア・オセアニア地域の株式を主要投資対象とします。
組入制限	<ul style="list-style-type: none">・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。・株式への投資割合には制限を設けません。・同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。

○最近5期の運用実績

決算期	基準	価額		株組入比率	式率	投資信託証券組入比率	純資産総額
		騰落	中率				
	円		%		%		百万円
14期(2019年10月7日)	21,671	△ 4.3		93.8		2.4	218,802
15期(2020年10月6日)	22,855		5.5	93.8		3.6	177,263
16期(2021年10月6日)	26,448		15.7	92.9		3.5	151,538
17期(2022年10月6日)	26,138	△ 1.2		91.0		4.5	111,260
18期(2023年10月6日)	29,460		12.7	92.2		4.0	97,903

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

(注) 当ファンドは公表されている適切な指数が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

○当期中の基準価額等の推移

年月日	基準	価額		株組入比率	式率	投資信託証券組入比率
		騰落	率			
(期首)	円		%		%	
2022年10月6日	26,138		—		91.0	4.5
10月末	24,776	△ 5.2		89.9		4.7
11月末	26,852		2.7	92.1		4.4
12月末	26,032	△ 0.4		91.0		4.5
2023年1月末	28,293		8.2	91.5		4.5
2月末	27,519		5.3	91.5		4.7
3月末	27,765		6.2	89.9		4.7
4月末	27,390		4.8	90.7		4.7
5月末	28,657		9.6	89.8		4.5
6月末	30,069		15.0	90.3		4.2
7月末	30,624		17.2	90.8		4.2
8月末	30,141		15.3	91.3		4.0
9月末	29,853		14.2	92.2		4.0
(期末)						
2023年10月6日	29,460		12.7	92.2		4.0

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

○運用経過

(2022年10月7日～2023年10月6日)

基準価額の推移について



基準価額の変動要因

当期の基準価額は上昇しました。

(上昇要因)

保有銘柄の株価上昇が基準価額の上昇要因となりました。

アジア・オセアニア地域の通貨が円に対して上昇したことが基準価額の上昇要因となりました。

投資環境について

アジア・オセアニア地域の株式市場

アジア・オセアニア地域の株式市場は、期初から中国当局が入国者の隔離期間の短縮など、水際対策の緩和を公表したほか、不動産業界の支援策を金融機関に通知したこと、さらに米中首脳会談を受けて、米中対立懸念が後退したことなどが材料視され株価は上昇しました。2023年1月には中国春節を前に発表された移動制限の緩和を受けて、春節期間中の中国国内の消費活動が回復するとの期待や米国の長期金利低下を背景とした米ハイテク関連株の反発などを背景にさらに上昇しました。しかしその後は米利上げの長期化懸念から米国株が下落したこと、さらに米中対立悪化懸念や中国Eコマース業界の価格競争激化懸念を背景に中国・香港株が下落したことなどから、アジア・オセアニア地域の市場の株価は下落しました。3月には欧米の金融システム不安から株価はさらに下落しましたが、当局の迅速な対応を受けて懸念が後退し株価は反発を見せました。4月以降は米経済減速懸念や米中対立再燃、中国経済失速懸念の一方で、米国の米債務上限停止法案が可決したことや中国の景気刺激策に対する期待など強弱入り混じる展開となり株価は7月までレンジ内で推移しました。しかし8月以降は米国の長期金利の上昇を受けた米国株安や中国不動産ディベロッパーの信用問題などが嫌気されて株価は下落し期末を迎えました。

為替市場

アジア・オセアニア地域の通貨は、円に対しては上昇しましたが、対米ドルでは通貨によって異なる値動きとなりました。韓国ウォンやシンガポールドルなどは対米ドル、対円でともに上昇した一方で、インドネシアルピアなどは対米ドル、対円で下落しました。

ポートフォリオについて

主として日本を除くアジア・オセアニア地域の株式に投資を行い、安定的な配当収入の確保および中長期的な値上がり益の獲得を目指しました。当期の投資行動では、バリュエーションが魅力的な水準にあり値上がりが期待できる銘柄の中から、配当利回りが相対的に高い銘柄や今後の増配が期待できる銘柄などに注目し、市場を上回る平均配当利回りの水準を維持しました。

組入比率については、国・地域別では、インドや中国などを引き上げる一方、香港やオーストラリアなどを引き下げました。セクター別では、金融や一般消費財・サービスなどを引き上げる一方、素材やヘルスケアなどを引き下げました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用の基本方針に適合した、公表されている指標が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

○今後の運用方針について

分散投資によりリスクの分散を図りながら、先進国と比較して相対的に高い経済成長が期待される日本を除くアジア・オセアニア地域の株式へ投資を行います。今後も、個別銘柄のキャッシュフローと配当の持続可能性に注目したりサーチに基づき、安定的な配当収入の確保および中長期的な値上がり益の獲得を目指して運用を行う予定です。なお、当マザーファンドでは将来のキャッシュフローに基づく企業の本源的価値に対して、足元の株価が割安な水準にあると判断した低配当利回り銘柄を組み入れることがあります。

株式市場がマクロ経済や政治イベントなどの短期的なニュースに過剰に反応するような局面でも、長期的な視野をもってファンダメンタルズとバリュエーションを大局的に見極めるといった姿勢が重要であると考えています。アジア・オセアニア経済については引き続き相対的に高い成長を維持できるものと思われま

○ 1 万口当たりの費用明細

(2022年10月7日～2023年10月6日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	円 21 (21) (0)	% 0.076 (0.074) (0.002)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	24 (24) (1)	0.086 (0.084) (0.002)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他 1) (そ の 他 2) (そ の 他)	22 (18) (2) (0) (2)	0.077 (0.062) (0.007) (0.000) (0.008)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 キャピタルゲイン税、台湾およびインドの税務代理人に対する手数料等 権利処理に係る費用等（税額分を含む） 金銭信託に係る費用および権利に係る費用等（税額分を含む）
合 計	67	0.239	
期中の平均基準価額は、28,164円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2022年10月7日～2023年10月6日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 1,182	千米ドル 7,447	百株 2,318	千米ドル 17,427
	オーストラリア	12,116 (21)	千オーストラリアドル 19,533 (387)	74,075	千オーストラリアドル 60,005
	香港	162,476 (1,110)	千香港ドル 569,989 (16,038)	551,956 (-)	千香港ドル 851,374 (16,038)
	シンガポール	12,872	千シンガポールドル 3,133	8,667	千シンガポールドル 6,268
	タイ	-	千タイバーツ -	139,747	千タイバーツ 467,533
	インドネシア	264,462	千インドネシアルピア 102,380,344	237,369	千インドネシアルピア 106,145,455
	韓国	10,807 (1,266)	千韓国ウォン 16,297,419 (743,493)	11,167 (622)	千韓国ウォン 65,457,008 (16,487)
	台湾	53,480 (-)	千新台幣ドル 872,473 (0.00071)	96,678 (-)	千新台幣ドル 2,233,306 (8,741)
	インド	9,975 (5,982)	千インドルピー 1,025,721 (129,883)	40,904 (-)	千インドルピー 972,878 (129,883)
	中国	58,913	千中国人民元 (オフショア) 270,038	39,449	千中国人民元 (オフショア) 159,678

(注) 金額は受渡し代金です。

(注) 単位未満は切捨てです。ただし、単位未満の場合は小数で記載しております。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外	香港	千口	千香港ドル	千口	千香港ドル
	LINK REIT	517 (312)	26,575 (15,209)	320 (-)	17,687 (1,114)
	HKT TRUST AND HKT LTD STPL	2,500	25,323	2,383	22,731
	LINK REIT-RTS	- (266)	- (1,114)	- (266)	- (1,114)
	小計	3,017 (579)	51,899 (16,324)	2,703 (266)	40,419 (2,229)
国	シンガポール		千シンガポールドル		千シンガポールドル
	MAPLETREE PAN ASIA COMMERCIAL TRUST	322	533	3,778 (-)	6,736 (41)
	小計	322	533	3,778 (-)	6,736 (41)

(注) 金額は受渡し代金です。

(注) 単位未満は切捨てです。

(注) ()内は分割、合併、償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2022年10月7日～2023年10月6日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	75,272,857千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	96,770,130千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.77

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) 単位未満は切捨てです。

○利害関係人との取引状況等

(2022年10月7日～2023年10月6日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年10月6日現在)

外国株式

銘柄	株数	当 期 末		業 種 等
		株数	評 価 額	
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	千米ドル	千円	
SEA LTD-ADR ADR	1,135	—	—	メディア・娯楽
小 計	株数・金額	—	—	
	銘柄数<比率>	—	<—%>	
(オーストラリア)		千オーストラリアドル		
BHP GROUP LIMITED	10,155	8,625	37,458	素材
CSL LTD	653	698	17,421	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INSURANCE AUSTRALIA GROUP LTD	44,682	11,333	6,256	保険
DOWNER EDI LTD	23,906	—	—	商業・専門サービス
BLUESCOPE STEEL LTD	5,371	—	—	素材
NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD	9,386	8,760	24,977	銀行
SONIC HEALTHCARE LTD	2,111	—	—	ヘルスケア機器・サービス
MACQUARIE GROUP LTD	1,292	1,506	24,887	金融サービス
WOODSIDE ENERGY GROUP LTD	1,876	1,925	6,606	エネルギー
COLES GROUP LTD	—	4,649	7,165	生活必需品流通・小売り
小 計	株数・金額	99,436	37,499	124,772
	銘柄数<比率>	9	7	—
				<12.1%>
(香港)			千香港ドル	
ASMP T LIMITED	16,445	—	—	半導体・半導体製造装置
ANHUI CONCH CEMENT CO LTD-H	—	16,500	32,439	素材
CK INFRASTRUCTURE HOLDINGS L	15,105	23,550	85,251	公益事業
CHINA PETROLEUM & CHEMICAL - H	247,740	218,540	88,290	エネルギー
BOC HONG KONG HOLDINGS LTD	32,295	36,035	75,673	銀行
SUN HUNG KAI PROPERTIES	11,675	8,745	73,108	不動産管理・開発
GUANGDONG INVESTMENT LTD	92,020	—	—	公益事業
TECHTRONIC INDUSTRIES CO LTD	—	7,750	56,148	資本財
PING AN INSURANCE GROUP CO-H	23,050	23,185	98,072	保険
PACIFIC BASIN SHIPPING LTD	187,240	—	—	運輸
CHINA CONSTRUCTION BANK CORPORATION	347,450	320,070	136,669	銀行
CHINA MERCHANTS BANK CO LTD-H	—	11,745	36,644	銀行
UNI-PRESIDENT CHINA HOLDINGS	126,350	119,750	63,587	食品・飲料・タバコ
ATA GROUP LTD	18,182	22,782	150,247	保険
SANDS CHINA LTD	47,428	—	—	消費者サービス
COUNTRY GARDEN SERVICES HOLD	23,160	—	—	エクイティ不動産投資信託 (REIT)
MEITUAN-CLASS B	—	10,402	110,166	消費者サービス
ALIBABA GROUP HOLDING LTD	7,627	8,703	70,799	一般消費財・サービス流通・小売り
JD.COM INC - CL A	7,433	6,624	73,863	一般消費財・サービス流通・小売り
WUXI BIOLOGICS CAYMAN INC	16,945	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TENCENT HOLDINGS LTD	10,599	7,993	239,630	メディア・娯楽
小 計	株数・金額	1,230,744	842,375	1,390,591
	銘柄数<比率>	17	15	—
				<27.0%>
(シンガポール)			千シンガポールドル	
UNITED OVERSEAS BANK LTD	9,366	7,861	22,136	銀行
SINGAPORE TELECOMMUNICATIONS	69,029	74,739	17,713	電気通信サービス
小 計	株数・金額	78,395	82,600	39,849
	銘柄数<比率>	2	2	—
				<4.4%>

イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式マザーファンド

銘柄	株数	当 期 末		業 種 等	
		株 数	評 価 額		
		株 数	外貨建金額	邦貨換算金額	
(タイ)	百株	百株	千タイバーツ	千円	
PTT PCL-FOREIGN	139,747	—	—	—	エネルギー
小 計	株 数 ・ 金 額	139,747	—	—	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	—	< - % >	
(インドネシア)			千インドネシアルピア		
BANK NEGARA INDONESIA PERSERO	318,296	231,110	239,776,625	2,301,855	銀行
TELKOM INDONESIA PERSERO TBK PT	226,032	454,524	169,082,928	1,623,196	電気通信サービス
DAYAMITRA TELEKOMUNIKASI TBK	114,213	—	—	—	電気通信サービス
小 計	株 数 ・ 金 額	658,541	685,634	408,859,553	3,925,051
	銘柄 数 < 比 率 >	3	2	< 4.0 % >	
(韓国)			千韓国ウォン		
SK TELECOM	3,081	3,347	15,968,576	1,767,721	電気通信サービス
SK HYNIX INC	1,906	1,459	17,541,867	1,941,884	半導体・半導体製造装置
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	9,459	7,538	50,278,793	5,565,862	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
HANON SYSTEMS	10,172	9,370	8,761,511	969,899	自動車・自動車部品
HANA FINANCIAL GROUP	6,028	—	—	—	銀行
MACQUARIE KOREA INFRA FUND	—	9,930	11,906,933	1,318,097	金融サービス
SK INNOVATION CO LTD	713	—	—	—	エネルギー
小 計	株 数 ・ 金 額	31,362	31,646	104,457,682	11,563,465
	銘柄 数 < 比 率 >	6	5	< 11.8 % >	
(台湾)			千新台幣ドル		
QUANTA COMPUTER INC	29,030	13,000	324,350	1,492,139	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
FORMOSA PLASTICS CORP	44,150	—	—	—	素材
MEDIATEK INC	6,380	—	—	—	半導体・半導体製造装置
PHISON ELECTRONICS CORP	—	5,870	273,542	1,258,402	半導体・半導体製造装置
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING	41,963	35,893	1,895,162	8,718,505	半導体・半導体製造装置
HIWIN TECHNOLOGIES CORP	16,168	—	—	—	資本財
CHAILEASE HOLDING CO LTD	—	12,250	217,437	1,000,299	金融サービス
ASE TECHNOLOGY HOLDING CO LT	—	33,970	380,464	1,750,286	半導体・半導体製造装置
GLOBALWAFERS CO LTD	6,490	—	—	—	半導体・半導体製造装置
小 計	株 数 ・ 金 額	144,181	100,983	3,090,956	14,219,634
	銘柄 数 < 比 率 >	6	5	< 14.5 % >	
(インド)			千インドルピー		
RELIANCE INDUSTRIES LTD	6,317	5,332	1,233,880	2,220,984	エネルギー
GAIL INDIA LTD	120,212	85,600	1,052,880	1,895,184	公益事業
INFOSYS LTD	2,296	3,491	511,016	919,829	ソフトウェア・サービス
PVR INOX LTD	—	2,811	479,574	863,233	メディア・娯楽
CONTAINER CORP OF INDIA LTD	9,799	10,073	714,598	1,286,277	運輸
AXIS BANK LTD	12,322	13,706	1,375,087	2,475,157	銀行
JIO FINANCIAL SERVICES LTD	—	5,937	133,837	240,906	金融サービス
ICICI BANK LTD	12,054	11,104	1,044,733	1,880,519	銀行
小 計	株 数 ・ 金 額	163,003	138,057	6,545,607	11,782,093
	銘柄 数 < 比 率 >	6	8	< 12.0 % >	
(中国)			千中国元 (オファショア)		
YANTAI JEREH OILFIELD-A	—	20,552	65,541	1,332,451	エネルギー
MIDEA GROUP CO LTD-A	—	9,244	51,288	1,042,700	耐久消費財・アパレル
YUNNAN ENERGY NEW MATERIAL-A	2,889	—	—	—	素材
INNER MONGOLIA YILI INDUS-A	21,664	30,128	79,932	1,625,020	食品・飲料・タバコ
WANHUA CHEMICAL GROUP CO -A	4,601	2,635	23,274	473,169	素材
YONYOU NETWORK TECHNOLOGY-A	26,956	—	—	—	ソフトウェア・サービス

イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式マザーファンド

銘柄	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数		評 価 額
(中国) JIANGSU HENGLI HYDRAULIC C-A	百株	百株	千円 千中国人民元 (オフショア)	資本財	
	—	13,014	83,160	1,690,661	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	56,110	75,575	303,197	6,164,003 <6.3%>
合 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	2,602,659	1,994,371	—	90,234,271 <92.2%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨てです。

(注) 一印は組入れなしです。

(注) 業種等欄の業種名は期末時点のものです。

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)	当 期 末		比 率		
		口 数	口 数		評 価 額	
(香港)		千口	千口	千香港ドル	千円	%
LINK REIT		1,477	1,986	72,818	1,383,550	1.4
HKT TRUST AND HKT LTD STPL		13,257	13,374	108,061	2,053,176	2.1
小 計	口 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	14,734	15,360	180,880	3,436,727	<3.5%>
(シンガポール)				千シンガポールドル		
MAPLE TREE PAN ASIA COMMERCIAL TRUST		6,576	3,120	4,243	461,564	0.5
小 計	口 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	6,576	3,120	4,243	461,564	<0.5%>
合 計	口 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	21,310	18,481	—	3,898,291	<4.0%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) <>内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

○投資信託財産の構成

(2023年10月6日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円	%
投資証券	90,234,271	92.0
コール・ローン等、その他	3,898,291	4.0
投資信託財産総額	3,897,749	4.0
	98,030,311	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。

(注) 外貨建純資産(96,309,927千円)の投資信託財産総額(98,030,311千円)に対する比率は98.2%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2023年10月6日における邦貨換算レートは1米ドル=148.75円、1オーストラリアドル=94.77円、1香港ドル=19.00円、1シンガポールドル=108.76円、100インドネシアルピア=0.96円、100韓国ウォン=11.07円、1新台幣ドル=4.6004円、1インドルピー=1.80円、1中国人民元(オフショア)=20.33円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年10月6日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	98,030,311,321	
コール・ローン等	3,518,676,632	
株式(評価額)	90,234,271,111	
投資証券(評価額)	3,898,291,525	
未収入金	161,942,159	
未収配当金	217,129,894	
(B) 負債	126,687,049	
未払金	126,142,875	
未払解約金	529,221	
未払利息	4,801	
その他未払費用	10,152	
(C) 純資産総額(A-B)	97,903,624,272	
元本	33,232,216,190	
次期繰越損益金	64,671,408,082	
(D) 受益権総口数	33,232,216,190口	
1万口当たり基準価額(C/D)	29,460円	

(注) 元本の状況

期首元本額	42,567,303,416円
期中追加設定元本額	13,285,014円
期中一部解約元本額	9,348,372,240円
当期末における元本の内訳	
イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式ファンド(適格機関投資家専用)	32,287,297,814円
イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式オープン(毎月分配型)	944,918,376円

(注) 1口当たり純資産額は2,9460円です。

(注) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

○損益の状況 (2022年10月7日～2023年10月6日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	3,564,218,491	
受取配当金	3,513,232,358	
受取利息	41,594,875	
その他収益金	10,616,832	
支払利息	△ 1,225,574	
(B) 有価証券売買損益	9,489,328,332	
売買益	18,201,805,827	
売買損	△ 8,712,477,495	
(C) 保管費用等	△ 83,528,327	
(D) 当期損益金(A+B+C)	12,970,018,496	
(E) 前期繰越損益金	68,693,222,142	
(F) 追加信託差損益金	23,756,984	
(G) 解約差損益金	△17,015,589,540	
(H) 計(D+E+F+G)	64,671,408,082	
次期繰越損益金(H)	64,671,408,082	

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

該当事項はありません。

日本マネー・マザーファンド
第18期 運用状況のご報告
決算日：2023年10月10日

当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とし、安定した収益の確保を図ることを目的として安定運用を行います。
主要投資対象	わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
投資制限	株式および外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率	純資産額
		騰	落			
14期 (2019年10月10日)	円 10,180	% △0.1		% 97.5	% —	百万円 680
15期 (2020年10月12日)	10,172	△0.1		88.9	—	429
16期 (2021年10月11日)	10,166	△0.1		92.3	—	445
17期 (2022年10月11日)	10,159	△0.1		85.6	—	446
18期 (2023年10月10日)	10,153	△0.1		89.5	—	424

(注) 基準価額は1万口当たり。

(注) 当ファンドは、特定の指数を上回るまたは連動する成果を目指した運用を行っていません。そのため、特定のベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

(注) 債券先物比率＝買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

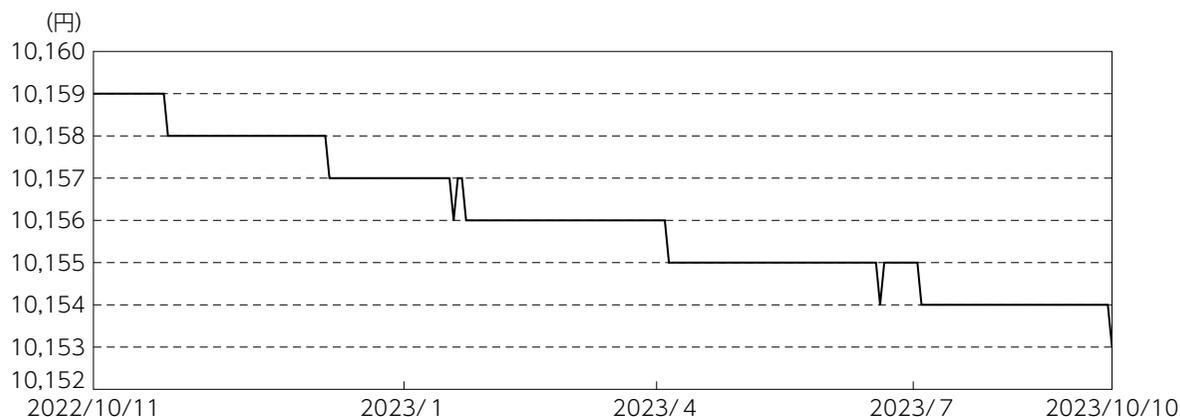
年月日	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率
		騰	落		
(期首) 2022年10月11日	円 10,159	% —		% 85.6	% —
10月末	10,159	0.0		94.9	—
11月末	10,158	△0.0		94.8	—
12月末	10,158	△0.0		85.9	—
2023年1月末	10,157	△0.0		73.4	—
2月末	10,156	△0.0		63.7	—
3月末	10,156	△0.0		62.9	—
4月末	10,156	△0.0		75.5	—
5月末	10,155	△0.0		86.6	—
6月末	10,155	△0.0		85.9	—
7月末	10,155	△0.0		81.0	—
8月末	10,154	△0.0		81.3	—
9月末	10,154	△0.0		89.5	—
(期末) 2023年10月10日	10,153	△0.1		89.5	—

(注) 騰落率は期首比。

運用経過

期中の基準価額の推移

(2022年10月12日～2023年10月10日)



○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・特にありません。

(主なマイナス要因)

- ・日銀のマイナス金利政策の影響により、市中金利がマイナス圏で推移したことが、マイナス要因となりました。

投資環境

(2022年10月12日～2023年10月10日)

短期金融市場では、日銀が2022年12月の金融政策決定会合において金融緩和政策の一部修正を行ったことから、1年国債利回りが一時プラス圏に上昇する場面が見られました。しかし、2023年1月の金融政策決定会合において、マイナス金利を含む金融緩和政策の継続を決定したことから、1年国債利回りは再度マイナス圏へ低下しました。その後、植田日銀新総裁が就任した後の金融政策決定会合において、現状の金融緩和政策の維持が決定されたことから、1年国債利回りが-0.1%台半ばへ低下しました。ただ、7月の金融政策決定会合において、長短金利操作（YCC、イールドカーブ・コントロール）の運用柔軟化が決定されたことを受け、金融緩和の修正期待が高まったことから、1年国債利回りは-0.06%近辺まで上昇しました。

当ファンドのポートフォリオ

(2022年10月12日～2023年10月10日)

わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とした運用を行いました。当期間中は、政府保証債を組み入れました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2022年10月12日～2023年10月10日)

当ファンドはベンチマークおよび参考指数がないため、本項目は記載していません。

今後の運用方針**(投資環境の見通し)**

国内短期金融市場は、当面日銀によるマイナス金利政策の継続が見込まれますが、日銀の植田総裁はマイナス金利解除のための物価・賃金データが2023年末までに揃う可能性があると言っていることから、日銀の利上げリスクが意識される展開を想定しています。こうした投資環境の中、1年国債利回りは0%をやや下回る水準で推移すると予想します。

(運用方針)

わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とし、安定した収益確保を目的に運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2022年10月12日～2023年10月10日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用 (そ の 他)	円 0 (0)	% 0.002 (0.002)	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他は、金銭信託支払手数料
合 計	0	0.002	
期中の平均基準価額は、10,156円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2022年10月12日～2023年10月10日)

公社債

		買 付 額	売 付 額
国 内	特殊債券	千円 456,094	千円 — (456,100)

(注) 金額は受渡代金。（経過利子分は含まれておりません。）

(注) 単位未満は切捨て。

(注) () 内は償還等による増減分です。

○利害関係人との取引状況等

(2022年10月12日～2023年10月10日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年10月10日現在)

国内公社債

(A) 国内（邦貨建）公社債 種類別開示

区 分	当 期			末			
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
	千円	千円	%	%	%	%	%
特 殊 債 券 (除 く 金 融 債)	379,000 (379,000)	379,809 (379,809)	89.5 (89.5)	— (—)	— (—)	— (—)	89.5 (89.5)
合 計	379,000 (379,000)	379,809 (379,809)	89.5 (89.5)	— (—)	— (—)	— (—)	89.5 (89.5)

(注) () 内は非上場債券で内書きです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 国内（邦貨建）公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期			末	
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
特殊債券（除く金融債）	%	千円	千円		
第204回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.669	50,000	50,050	2023/11/30	
第207回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.693	50,000	50,081	2023/12/28	
第209回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.747	64,000	64,153	2024/ 1 /31	
第211回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.66	45,000	45,121	2024/ 2 /29	
第213回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.645	60,000	60,179	2024/ 3 /29	
第59回政府保証地方公共団体金融機構債券	0.669	60,000	60,213	2024/ 4 /12	
第16回政府保証民間都市開発債券	0.699	50,000	50,010	2023/10/20	
合 計		379,000	379,809		

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2023年10月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 379,809	% 89.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	44,453	10.5
投 資 信 託 財 産 総 額	424,262	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年10月10日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	424,262,538
コール・ローン等	43,980,682
公社債(評価額)	379,809,145
未収利息	405,914
前払費用	66,797
(B) 負債	877
未払利息	41
その他未払費用	836
(C) 純資産総額(A-B)	424,261,661
元本	417,847,995
次期繰越損益金	6,413,666
(D) 受益権総口数	417,847,995口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,153円

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、1,0153円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は439,685,657円、期中追加設定元本額は55,640,772円、期中一部解約元本額は77,478,434円です。

(注) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、以下の通りです。

アジア・オセアニア好配当成長株オープン (毎月分配型)	185,091,215円
米国短期ハイ・イールド債券オープン	113,984,849円
新興国連続増配成長株オープン	39,895,881円
世界半導体関連フォーカスファンド	27,575,340円
PIMCOダイナミック・マルチアセット戦略ファンド(資産成長型)	21,240,275円
グローバル仮想世界株式戦略ファンド(愛称 フェューチャーメタバース)	17,416,664円
PIMCOダイナミック・マルチアセット戦略ファンド(年2回決算型)	8,820,553円
アジア・オセアニア好配当成長株オープン(1年決算型)	3,823,218円

○損益の状況 (2022年10月12日～2023年10月10日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	2,482,864
受取利息	2,512,687
支払利息	△ 29,823
(B) 有価証券売買損益	△2,690,220
売買損	△2,690,220
(C) その他費用等	△ 6,792
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 214,148
(E) 前期繰越損益金	6,990,152
(F) 追加信託差損益金	859,228
(G) 解約差損益金	△1,221,566
(H) 計(D+E+F+G)	6,413,666
次期繰越損益金(H)	6,413,666

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

- ・SBI岡三アセットマネジメント株式会社への商号変更等に伴い、投資信託約款に所要の変更を行いました。(実施日:2023年7月1日)
- ・2024年1月から開始されるNISA成長投資枠への対応を目的として、デリバティブ取引に係る利用目的の明確化に関する投資信託約款の変更を行いました。(実施日:2023年7月8日)